

CHICK & COREA
piano Duo
"Acoustic"
OZONE
MAKOTO

チック・コア & 小曽根 真

ピアノ・デュオ プレイズ・アコースティック

2016.5.18 (水) 19:00開演
18:30開場

長野市芸術館 メインホール

S¥10,000 A¥8,000 B¥6,000 C¥4,000 (全席指定・税込)

NCACチケットオンライン先行発売
2016年2月4日(木) 10:00~

一般発売
2月6日(土) 10:00~

主催：一般財団法人長野市文化芸術振興財団
共催：ながのを芸術で彩る実行委員会 / 長野市 / 信濃毎日新聞社
協力：ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン

- NCACチケットオンライン [インターネット予約]
<http://www.nagano-arts.or.jp>
- NCACチケットセンター 026-219-3191
[10:00~19:00 / 火曜定休]
窓口でのチケット引き渡しは4月1日(金)10:00からとなります。
- チケットぴあ 0570-02-9999 (PCODE*285-759)
- ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード*34086)
- ホクト文化ホール 026-226-0008
- ながの東急プレイガイド [窓口]

- 出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。
- 不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、他公演との交換はいたしません。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただきます。
- 駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

無限大に広がる二人の音楽世界。

チック・コリアと小曽根真の出逢いは、1982年にさかのぼる。

ボストンのバークリー音楽院にライブで立ち寄ったチック・コリアが、同じ日に演奏していた小曽根真に目を留めたのがきっかけとなった。この偶然ともいえる出逢いが、今日のツアーに結実するとは、お互いに思っていなかったのではないだろうか。

当時、小曽根真はバークリー音楽院を首席で卒業し、鳴り物入りで世界デビューが計画されていた頃。チック・コリアはある意味、小曽根の最初のキャリアをスタートするにあたり影響を与えた存在の一人といえる。その後、時は流れ、1996年に東京でモーツァルトの2台のためのピアノ協奏曲を演奏したのが、実質的な初共演となった。以降、レコーディング、海外の音楽祭などでの共演を重ねながらも、お互い多くのプロジェクトを抱え世界中を飛び回中、ツアーの機会を逸していた。今回、ようやく待望のピアノ2台のみによるデュオ・ツアーが実現。出逢って30余年が経ち、それぞれにオリジナル熟成した今、二人が創り上げる音楽世界は無限大に広がるであろう。

チック・コリアは、近年ソロ・コンサートでもPAマイクを使用しているが、今回小曽根とのデュオに際しては、会場の音響とピアノが持つ純粋な音色を最大限に活かし、アコースティック(生音)で演奏する。ジャズ、クラシック、フュージョンなど、音楽のジャンルを超えて活躍する二人が、純粋にピアノと向き合い美音を紡ぎ出すこのステージの価値は極めて高い。チック・コリアと小曽根真、この二人の出逢いが、偶然でなく必然であったと納得できる機会となる。

チック・コリア

CHICKCOREA

今や音楽界のアイコン的存在となったチック・コリア。キーボード・プレイヤー、作曲家、バンドリーダーとしての顔を持つチックは米国ダウン・ビート誌では殿堂入りを果たし、全米芸術基金(NEA)よりジャズ・マスターの称号を授与され、数々のラテン・グラミー賞受賞、また本家グラミー賞に至ってはノミネート63回、22回受賞という歴代4位の記録を誇る。最近では2014年にリリースしたTrilogyは、これまでの中でも最高傑作と評されている。音楽活動の幅は、正統派からアヴァンギャルド、ジャズ・ロック・フュージョン、交響曲までと限りなく広く、多くのビッグアーティストとクリエイティブな活動を続けている。2015年はハービー・ハンコックとデュオとしては初のワールド・ツアーを決行し大きな話題となった。1941年マサチューセッツ州生まれ。



©Toshi Sakurai / Chick Corea Productions

MAKOTO OZONE

小曽根 真

1983年にバークリー音楽大学ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。以降、ジャズ・ピアニストとして世界第一線で活躍を続ける一方、クラシックにも取り組み、国内外の主要オーケストラと共演を重ねている。また、テレビ、映画、舞台などの音楽を作曲、ビッグバンドなど、マルチな才能でジャンルを超えて活動。国立音楽大学ジャズ専修教授として後進の育成にも努めている。近年は、2013年ゲイリー・パートンとのデュオ・アルバム「TimeThread」をリリース、全国ツアーを催行し、14年2月にはニューヨーク・フィルのアジアツアーのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。7月にはサンフランシスコ交響楽団にも招かれるなど、米国での活躍を広げている。



©Kishin Shinoyama

関連企画!

ジャズってなんだ!? アドリブってなんだ!? 小曽根 真「身体で感じる」ジャズ・ワークショップ

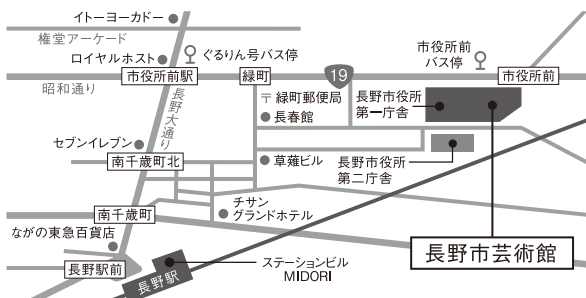
5.17(火) 19:00
長野市芸術館メインホール
 全席自由 ¥2,000(税込)
2/4(木) 10:00
NCACチケットオンライン先行発売
2/6(土) 10:00 一般発売

ジャズを聴くのが好きな人も、演奏するのが好きな人も、ジャズに詳しくてもそうでなくても、誰もが知りたい「ジャズ」のフシギや極意を、ピアノの実演を交えながらわかりやすくレクチャー。一瞬にして会場を惹きこむ巧みな話術もあわせもつ、日本が誇る「世界のOZONE」が、チック・コリアとのデュオ公演前夜にジャズの基本から2台ピアノの聴きどころまでを伝授いたします。ジャズとクラシックを自在に行き来する小曽根ならではの「身体で感じる」ジャズ・ワークショップ。受講前と後では明らかに自分の理解が変わっていること間違いナシ!ぜひお楽しみに!

Nチケ会員 募集中!

*「Nチケ会員」は「NCAC(Nagano City Arts Center) チケットオンライン会員」の略称です。

- 長野市芸術館で開催される主な公演チケットがお好きな時間に購入可能!
 - 会員のみご利用いただけるチケット先行発売あり。お気に入りの席はお早め!
 - 公演情報をメルマガでいち早くお届け!(ご希望の方)
- お申込みは、長野市芸術館 公式ウェブサイトにて



長野市芸術館
 NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市鶴賀緑町1613番地

- 電車** 長野電鉄「市役所前」駅下車。2番出口より昭和通りを東へ徒歩約3分
- 徒歩** JR長野駅善光寺口より長野大通りを北へ。「市役所前駅交差点」を右折して昭和通りを東へ。約12分
- バス**
 - ◎長野駅前バス停(C-16)より、ぐるりん号で「市役所入口」下車。通りを渡って徒歩約3分
 - ◎長野駅◎番乗り場より、45番市役所経由北屋島行き、または46番大豆島東団地行きに乗り「市役所前」下車。通りを渡って目の前
- 車** ◎上信越自動車道・長野ICより約20分(8km) ◎須坂長野東ICより約25分(10km)